京城日報 夕刊

皇后陛下 御經過御順調
新皇女殿下も御發育御見事

【東京電話】皇后陛下の御經過に就き……發表は左の如く謹んで語つた 皇后陛下には御産後の御經過極めて御順調にて十一日も何等お障りあらせられず御靜養中であり また新皇女殿下には御誕生當時よりずつと御肥りになり御元氣愈々よく御健康にお發育のほども拜されます。

明年度豫算は 三億三千萬圓見當
既定方針の完成に努力する
草間財務局長語る

各局 ……

帝國大學の完成講座增設研究室の增築附 ……

局病院の完成 ▲醫專附屬病院移轉 ……

內地 ……

米穀法を植民地全體に施行
明年度豫算に經費計上の爲
朝鮮臺灣に技師を派遣する

【東京電話】農林省は米穀統制調節上の見地から內地、植民地を統一した方策をたつる必要に迫られ目下これが立案中であるが、左の二段に分ち實現に努むるはずである。

一、現在米穀法の對植民地關係は同法第二條の關稅の事項が臺灣に施行されてゐるに過ぎぬが、同法全部を植民地全體に及ぼし米、朝鮮、臺灣との有機的關係を保持して各地の數量、價格の調節力を增大すること、また各植民地に於て政府が直接買賣をなし得るやう朝鮮、臺灣に國立倉庫を設立すること（以上は人件、倉庫建築費に關係する）

二、內地の米穀調節上今後、鮮米は外米以上の勢力を有し近き將來に於てこれ等の育上を必要とする事情ありこれが調節機關として朝鮮、臺灣に各一箇所の米穀事務所を設置して產地における需給關係を常時調査し、內地の需給調節を期すると共に各植民地に直接重大影響を與へざるやう努むること

以上の諸要綱は成案を得次第明年度豫算經費に計上要求する豫定で取敢ず朝鮮臺灣へ技師を派遣することとなつた

排日の中心を過りて
奉天にて 笠 神 生

トーログゲンに 革命亂勃發
銃聲盛んに起る

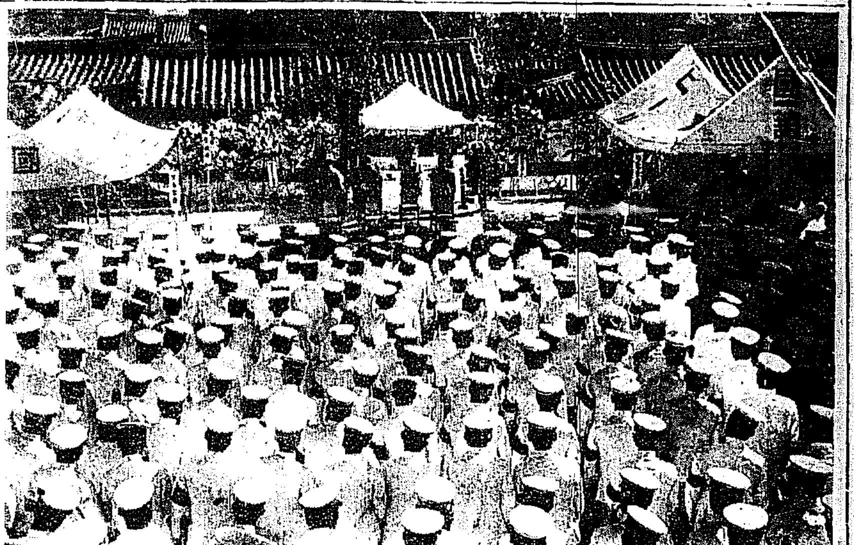
【ベルリン十日發聯合】……

疑問とされる 拓殖省の設置案
明春の總選擧後にせよとの議論が可なりに有力

【東京電話】……

「嚴命に從ふ」が弱腰を痛罵
軍閥打破を看板として 反對派蠢動す

【北京十一日發聯合】……



殉職巡査の告別式

日本の好意を逆宣傳に利用
支那側の妄論に唱へられる強硬論

【長春十二日發聯合】……

歡迎される 積極策
原惣兵衛氏談

裁判所統一の實現は困難
暗晦の成績は擧るまい
横田氏釜山で語る

【釜山特電】……

◇……制度 ……

◇……內地 ……

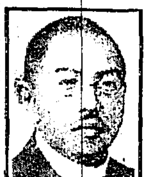
合同委員會 終了す
十二日から總代會を開催

衛生事務 打合會
十三日より本府で開催

十三日 …… 十四日 …… 十五日 …… 十六日 …… 十七日 ……

二條公爵逝去

【東京電話】……



伊藤大八翁

【東京電話】……

宋淳夔氏逝く
毎申論說部長

杉氏夫人の訃

神宮參拜

對山錄

あすの天氣（十三日）

豫報 曇小雨後晴

暴風雨警報 ……

仁川滿潮表（十三日）……

十二指腸蟲藥 心臟病に特効あり アンキロン丸

本舗 熊本縣 ワイフ町 袋屋藥局

日本政府登錄商標特許濟
"KORRY-KROME"
英文字御留意
靴底・革命
耐久力ハ普通ノ皮ノ三倍 防水完全ナル
東洋總代理店
株式會社 村田梅谷商店
輸入部
ハ品製靴
英文字 コリークローム 底皮

秋冬帽子品欄
大阪市東區內平野町二丁目
阿部満商店

あんまの瓶詰
キメ早いが特色也

裁きの日は迫る
開廷を待つ森嚴な大法廷
被告の中で五名は出廷が出來ぬ
殺到する傍聽申込

名刺を示され度い
住所を書いた

夜の黄金町で辻強盜現る
通行中の女を襲つて懷中を强奪逃走

龍山にも辻强

花井氏が義俠的に辯論

歸還の露機
大阪へ着す
平壤へ向け出發は驟雨の爲め見合せ

ケ鉄道罷業
熄む

ロ機も平壤へ
勇敢に飛ぶ

世界早廻り機
上海發東京へ
十時間の豫定で

阿久根通過

進路を誤り
大村へ不時着陸

今朝大村を發す
霞ヶ浦着は午後一時頃

劍に殘つた指紋で
犯人の素性判明す
兇賊二名の檢擧近きにあり
府內各署競ひ立つ

光榮の楯は慶熙へ

お人形歡迎

愛兒を氣遣ふ
母の電報十一通
早廻機の兩勇士へ

チエツコ機は
一路平壤へ
今朝所澤を出發

濟州の大暴風

慶熙對鐵道の
壯烈なる肉彈戰
倉田五段を殘して
榮冠は終に慶熙へ

優勝楯授與

稻門大勝す
對三田二回戰
10—3

龍鐵勝つ
對三菱戰
7—0

有意義な催
阿部文雄氏談

今朝出發の際は御多用中態々御見送り下され誠に難有厚く御禮申上候

後藤貞咲

全福岡對殖銀
ドロンゲームとなる

全元山對元山中學球戰

平鐵對滿鐵戰

タクシーを呼ぶなら京城自動車のメーターハイヤー

十日藥
リン病
責任請合
朝鮮總督府認可　大阪府認可
苦いのにすまし 止るる 今飲めば二時間で痛がとまり二日飲んだら
五淋白濁一瓶斷根

全乳
東亞牧場

財團法人 電機學校
高等科・豫科・本科　通信教授
入學隨時　規則郵券二錢

松葉精液

私のなほつたはいびやうの最良藥をお教へ致します
溝口邦子

京城黃金町三丁目永樂町通り
內科　眼科　小兒科
本田病院

専賣特許
つちや地下足袋
保險附
つちやゴム長靴
マルビシ商會
高井健次

前妻しづ儀病氣ノ處本日午前二時死去致候ニ付十三日午後二時ヨリ四時マデ青山齋場ニ於テ佛式ヲ以テ告別式相營ミ申候間此段御通知ニ代へ謹告仕候

本會副會長朴春琴氏令閨しづ殿本日死去相成候ニ付此段御通知ニ代へ謹告仕候
相愛會總本部

當社常務取締役朴春琴氏令閨しづ殿本日死去相成候ニ付御通知ニ代へ謹告仕候
日鮮融業株式會社

當校長河井軍次郎殿長らく病氣の處藥石効なく本日午後死去なされ候につき此段御通告申上候
咸興公立第一普通學校職員一同
咸興公立第一普通學校父兄會

政治問題に興味をもつてゐた
中央物産社長 大村百藏氏語る
若かりし日の想ひ出……（十二）

中央物産株式會社長、京城府協議員、京畿道協議員、等々の肩書を背負つてゐる大村百藏氏、他の眼から見れば余程羨ましくも思はれようが、當の本人にいはせると「金のはいらない役ばかりやつて實際ひきあはない」とおつしやる。訪れたのはある朝の午前八時。

×　×

とうとう僕の番に廻つて來たかい、随分厭な所だがね、然つて、そんなものを聞くのはよさうぢやないか。僕達の少年時代の學校は概ね中學、高等の三學級にわかれてゐたんだ。家から在田村にある學校まで通學に往生したよ

それでも初めのうちはまじめに勉強つたがね。そうだ、一番初めにアーイーとこの二字をならつたもんだ、その後學校が急に嫌になり學校に行くといつて家を出ては山に登り辨當をそこで喰つて歸つたものだよ、そのために卒業するまで三回落第の光榮をうけたよ。然し十八位になつた時、さすがに勉强の必要を感じ獨學の習慣をつけ、十八史略や國史等は全部やつたものだ、その頃から政治問題に興味を持ち出し自由黨などに飛び込んだものだ。

當時は牢屋に一度ぶちこまれなければ壯士とはいはれなかつたのだがね。それで僕もある選擧事件に關連し遂に投獄された。最初の一日二日はやつと俺も壯士になつたと思つてゐたが三日目四日目たつとさすがに家や友達が戀しくなつてね、でも一週間の後無罪で放免せられた時は、君、ほんとに嬉しかつたよ

×　×

さすがは昔の壯士だけあつて、龍山市民のため奮鬪のため老軀をひつさげて東都に向ふ時など、の想ひ出ふかきなつかしの姿が忍ばれる（寫眞は氏の肖像）

秋の世界は服飾の美
美しい色彩 凄艶と調和

◇……服飾の見せ時秋になつた。

陶器絲を利用した秋の模様

JODK プログラム

九月十三日（日曜日）

待たるゝ其夜!! ロシア合唱團來る
大演奏會は……
愈よ十四、十五兩日開催

ロシア、スラビアンスカヤ合唱團の大演奏會が來たる十四、十五の兩夜京城公會堂において京城キリスト教青年會主催本社の後援を以て開催されることは既報の如くであるが、この報を得た半島の樂壇には久々で大物に接することとて非常な期待と憧憬との的となつて居る有様で當夜の盛況はさぞかしと思はれるものがある。

同團の 團員は故地で文部省つきとして優遇されてゐる關係もあるから露地斯界の第一人者揃ひをピックアップして組織されてゐることも勿論で何れも……

又今回 の演奏に當つては兩夜その曲目に變化を與へ何れもロシアの誇りからある歌謠を……

「カルガーの門前」に於ては多くの男女が獨り一人かお若い女は踊りまわつて……

「まき場」

「よからざるなく」

「切株の下から」

キネマ
中央館

京城樂壇を刺戟する
朝鮮ホテル清水氏談

美人學の秘奧公開
十六日 化粧結髪着付の講演と實演

自粉の選び方と實際クリームの使命に就て	中山文化研究所 小澤太郎氏
合理的化粧の五大目的	中山文化研究所 中村久榮氏
化粧の實演	クラブ美粧院技師 大西君江氏
結髪の實演	クラブ美粧院技師 真岡和子氏
着付の實演	クラブ美粧院技師 淺野久子氏

將棋新手合（一）

參神宮拜

荒浪地獄（六十四）
倍道軒圓玉述　藤井耕造畫

九月十三日

露西亞舊帝室附 スラビアンスカヤ合唱團 コーラスと舞踏
時 九月十四日（水）十五日（木）午後七時半
處 市内長谷川町「公會堂」
會費 金五圓（特別席）金參圓、金貳圓
主催 京城基督教青年會
後援 京城日報社

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話本局三三四〇番

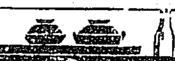
中西テント商會

義手足 高野肢製作所

時計貴金屬 村木時計店

内科 小兒科 古城憲治

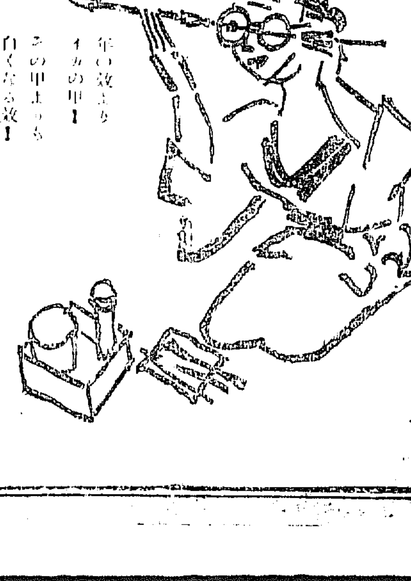
サクラ正宗 品質自慢



オイシン 子供のかぜ ねつ藥 常備せられよ! 家庭にも醫家の藥局にも 服用せ易く 乳兒に安全なる 感冒解熱劑

ペルツッド石鹸 泡立ちと匂ひのよい

タバコのみの 歯磨スモカ



藤田歯科醫院

染料卸商 東華洋行

鮮運同友會の急變で 運送合同に曙光
友志會側準備委員辭職す

運送合同問題に關して、合同有志會と反對の立場にあつた鮮運同友會との提携が俄然十一日晩に至り成立したとは、同問題の前途に一大曙光を與へたものであるが、同友會の條件は朝鮮人業者六百五十餘の利益を真に代表するため、合同準備委員十五名乃至二十五名を同友會から選出することにある、その理由として同友會員四百有二十餘名が朝鮮人業者中の優良なもののみで、資產信用あり、また識見手腕を有する者が多いのに反し、滿般の有志大會で選ばれた朝鮮人側二十五名の七、八分までは無資本無信用の業者で、合同規約案なる字句の解釋さへ出來ぬ者が居り、ただ徒らに店舖の買收を望み、或は準備委員となることを合同會社の重役となる前提の如く誤解するといふ有樣である、故に委員は出來るだけ多く同友會から選出する必要があるといふのである、かくて準備委員二十一名は十一日午後二時から同友會役員と會見したが、同友會では先づ委員全部の辭職を要求したので、準備委員は一人殘らずこれを承諾し辭表を認めることになつた、[illegible]作成中一委員が俄かに異議を唱へ始めたところ共鳴者續出し、同友會が屈服に甘ずる迄の苦心も今一歩のところで水泡に歸した、併し遂に同友會事務、金同友會實行委員長及び準備委員の熱辯は、僅に朝鮮人業者の[illegible]を得て[illegible]十名の辭職者を出し、更に力說したところ二名の共鳴者を得た[illegible]を十二日の準備委員會に提出することとし同十一時四十分散會した

同友會は 何故豹變したか

合同有志會に對する鮮運同友會の提携申込みは不可解に感じられるがその理由は左の如く觀測される[illegible]と同時に、[illegible]鐵道局理事は「[illegible]前當局の意嚮がよく同友會に理解され、有志會に提携を申込んだことは朝鮮運送界の爲め賀福に堪えぬ」と語つた

同友會は從來終始反對を大聲疾呼してゐたその實はフラフの弱腰のものが多いので、これに對し少し強硬な態度で臨めば者が出るなら忽ち軟化して了ふ狀態にあつたのである、從つて同友會が合同會には同友會の力だけで對抗することは出來ぬ[illegible]純然たる經濟問題を政治問題化するのだ、と云ふても、その實は[illegible]却つて朝鮮人業者の衰滅を招くことを痛感したものである、また合同有志會及び準備委員會の形勢を通觀するに合同の陰謀鮮人側有志が不利の立場に陷ふれば、延いては同友會員の不利なる虞れがあるので同友會の不安を一層増大し、かくて進んで準備委員會と提攜し、朝鮮人業者の保護を圖ることにしたのである、殊に鐵道當局が尖鋭者を出來るだけ出さぬ樣にしたいと度々言明されてあることも安心して提攜出來るやうにした一因と思はれる、と

金組制は變更せず
金融調査會

金融調査會特別委員會は十日、普銀對金組との關係を如何にすべきかにつき協議したらしいが仄聞する所に依ると金組は當鮮現在の經濟狀態には最も適切な機關で、現在の制度を改正する必要なく現狀の儘置くまでだけに大體に於て現在の制度を強化擴張させることに大體決定を見たらしい、併し普通銀の預金が金組に漸次移動して行くため普銀[illegible]

京城勞銀保合

京城府調査、京城府內八月中の賃銀は七月に比し保合で、前年八月に比すれば大體左の如き[illegible]

[illegible]

物產物語
鱈（八十八）

洋々たる鱈漁　朝鮮水產

[illegible]の鱈漁と水產品のおもなるものたとへば明太魚および明太魚卵のやうなものについてはさきに詳細済みのことであるが、今日は更に水產品中のおもなもの一つとしてかつ職分特徵のあるものとして鱈と鱈の[illegible]とを紹介しやう、朝鮮では沿岸いたるところに鱈は漁獲されてゐる。かつて滿洲から冠北への[illegible]の宗教經濟にのつた記者は、折から時化模樣

のあれ狂ふ波中に木船と並行して[illegible]する鱈の大群を望見し[illegible]ホーフメーターから一匹のローマンスになき取つたことがあつたが、さて歸鮮の上で知つたところによると北鮮地方の沿岸はそれでもまだ鱈の漁獲が少い方で全鮮と[illegible]との沿岸が一番の盛り場だといふことである。しかし他所においても獲れないといふのではなく[illegible]その他の[illegible]沿岸にはとりわけその漁獲が多いから[illegible]における鱈漁の前途は洋々たるものがあるといはれてゐる。それから[illegible]されやうといふ[illegible]はまさに[illegible]である。（寫眞は鱈）

石炭の荷繰り開始
今年は供給不足
……懸念はない

例年より早く各炭鑛が出回つて來たので[illegible]朝鮮に[illegible]して居る、[illegible]

京濱移出狀況

[仁川] 米穀協會で調査した八月中の朝鮮米の京濱地方移出高は正米一萬八千三百六十六石、精米九百七十二石、大豆三千七百八石、合計二萬三千[illegible]石で前年同期に比[illegible]したものである

正金建値引下

【東京電報】正金は對米電信賣相場を各一ポイント方引下げ電信賣對米四十七弗四分の一と改訂した

新肥料輸入

三井物產は今回獨逸染料シンヂケートと契約し新化學肥料「ニトロホスカ」を朝鮮に輸入することになり、九月頃から入荷する筈であるが、[illegible]

滿洲雜穀豐穣

【長春十二日發特電】滿洲大豆作地として名ある鐵嶺方面では本年新大豆の走りが七日から出初めたが品質良好で而も本年は大體作柄で[illegible]

紅蔘製造開始

專賣局の特別耕作區域内に於ける人蔘（元年根）は本月十二日より[illegible]

玄米に重量建
要望の聲高し

メートル法實施により白米は既に[illegible]

全國の小作料狀況
勸銀調査

日本勸業銀行が去る三月末から五月中旬にかけ全國に亘つて調査した所によれば、全國田畑小作料は左の如し（田地單位は石、畑地は圓）

[illegible]

郵便爲替貯金

[illegible]

無煙炭採炭增加

[illegible]

煙草賣上高增加

[illegible]

商況

綿布に小口引合

[illegible]

麥粉低落

[illegible]

ゴム保合

[illegible]

南鮮引板段地安

[illegible]

海外經濟電報

[illegible]

株式

灰汁は拔けたもの、如く 次第高に頑健な步調
然し波瀾は漸く繁からん

前場

[illegible]

さながらに 買方の怨の相場

[illegible]

逆日步續く

[illegible]

秋相場は未し だゞ押目買のみ

[illegible]

つよきよわき

[illegible]

京取前場手口

[illegible]

大阪株式短期建玉

[illegible]

期米

二百二十日の厄日に方り 繰返さるゝ騰落の波
天候次第で盛地次第の場面

前場

[illegible]

引締る

[illegible]

中先限の 稍漸次縮少か

[illegible]

二百廿日の大候 早くも達作楽し

[illegible]

內地買朝鮮賣 ―先限の勝負―

[illegible]

處分賣に 一段安

[illegible]

正米

[illegible]

在米の激減

[illegible]

新穀の先約

[illegible]

各地二百二十日の天氣

東京	曇天	釜山	曇天
大阪	晴天	大邱	雨
神戶	晴天	群山	曇天
下關	曇天	仁川	雨天
福岡	曇天	京城	雨天

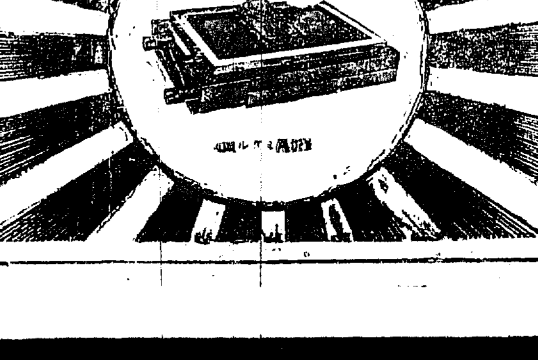
京取株式 / 大株長期 / 大株短期 / 期米 / 大阪三品 等相場表

[illegible]

期米と延米
米穀商　京城[illegible]　〇〇商店
米穀商　太新田義民商店

八大特長
絕對に他機の追隨を許さず

理想的卓上印刷機 オフセタイプ
印刷界の革命―美術と實用兼備
小型印刷機の世界的大發明



用途
苟も五枚以上數萬枚の印刷を必要とする向々には、一般營業者は勿論官廳銀行役場學校陸海軍警察商店新聞雜誌社各種團體一般家庭等素人用玄人用を問はず社會全般に亘り用途多岐應用範圍無限。

定價
[illegible]

世の評
普選に直面して政黨界に本機を捧ぐ
[illegible]

既設代理店
[illegible]

東京　朝日商會　四條七十郎

右の通り本商會製造に係るオフセタイプ印刷機の販賣一切は今般朝日商會に於て一手に取扱ひ候間御引立被下度本廣告を以て御挨拶申上候
東京　オフセタイプ商會

京城日報

（本紙夕刊を合せて二十頁）

京城府太平通一丁目 京城日報社

咸鏡南道古蹟名勝誌（完）

慶源郡（一）

川口生

◇沿革 本郡は[illegible]

[illegible]

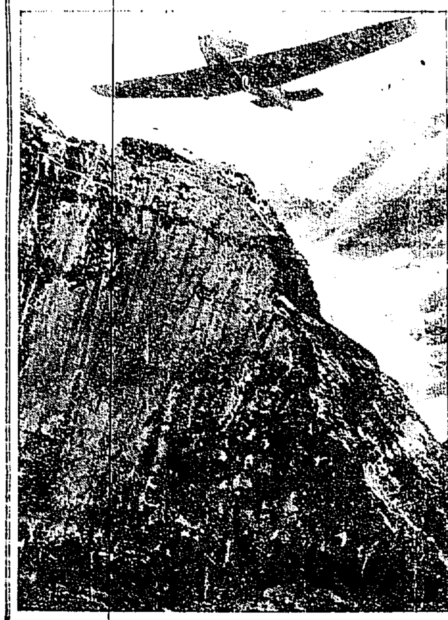
日支航空條約

近く締結されよう

[illegible]

獨逸飛行機來る

本月下旬東京へ



ユンケル式旅客機操縦士シユネールベレおよびロールスパッハ式旅客機操縦士スタイン[illegible]ウおよびベルリンより出發北京および東京に飛行するはず右は同國陸軍省の[illegible]ークを飛ぶ[illegible]を決行する由（寫眞はアルプス飛行中のユンケル機）

セント、エルモの火

山川亮

(4) 怪談の正體

石山は町から彼は大井の町へ移つた、そして彼は家の門口に生えてゐる一本の楡の樹が抜いても抜いても生えて、それが二三間の間に見る間に伸びて門口の樹にからみついて仕様がないといつた。彼はそれは楡の根が殘つてゐるからだらうといつた。そこで根を掘起こしたら、すると土中から髑髏の一部が出て來た。[illegible]

人間に取つた、その解釋といふがこゝに聞くセント、エルモの火即ち天文學者がいふ所のエルモ火といふ現象からだつた。

天文學者がエルモ火と呼んでゐるのは、高山に起こる放電現象であつて、[illegible]

奇怪な錯覺作用をおこさせたのに過ぎなかつたのだつた。

[illegible]（完）

ギャスパー・ルイズ（七）

ジョセフ・コンラード作　久岡學譯

[illegible]

豫約募集　性の心理　全譯廿卷

性教育に醒めよ！　一切の悲劇はこれが蔑視より生る！！

愛を天上のものとのみ思惟する時代は既に去つた。いかに純真な愛も又いかなる高潔な戀も、その根幹は地上のものでなければならぬ。露の文豪アルツイバーセフは云ふ「人類結婚の九分九厘迄は結局人間の不幸を招來するものに過ぎぬ」と。更にエレン・ケイは云ふ「男女の性的慾求の不均等が人生受難の原因でありそして此事實が人間の最大な苦惱の種である」と。是共に人生の眞實を語るものであつて、又現代の日本に共通該當する痛切な批評ではなからうか。性を無視し蔑視することによつて受けた禍は日本をもつて最大とする。最近のかのリッチ事件の如きもこの例に他ならぬ。殊に我國の離婚者數は世界の最高記録を算すると云ふ。この憂ふべき狀態に鑑み、我等は玆に「ハヴエロツク・エリス博士原著全譯「性の心理」を提供して焦眉の急なる性知識の普及を願ふものである。

歐米各國に於て性研究の定本とされてゐる本書の價値は今更喋々を要せぬ。全廿卷、性に關する一切の知識、凡る實例が科學的に平明に收録されてゐる。此意味に於て小社は普く家庭の不和に性の諸問題に惱める人、子女の教育に携はる父兄並びに教育者諸士に是非お薦めしたい。

著者エリス博士は、本書の全飜譯權を小社へ讓渡された。そして極東友邦に於ける本書の普及と理解とを衷心から希望される旨の懇篤な書簡を寄せられてゐる。

譯者　醫學士　増田一朗

性の心理全廿卷目次

1 羞恥心の進化
2 性的周期律の現象
3 自己色情
4 性的倒錯・性的倒錯の研究
5 男子の性的倒錯
6 女子の性的倒錯
7 性的倒錯の本質・學説・結論
8 性的衝動の解剖
9 戀愛と苦痛
10 婦人の性的衝動・結論
11 人間の性的陶汰（上）
12 人間の性的陶汰（下）
13 色情表象
14 戀愛機能・姙娠の心的情態
15 母とその子女・性教育
16 純潔の戀愛の價値批判・性的職能・性的抑制の問題
17 賣淫・花柳病の征服
18 性道德
19 結婚
20 性愛の技巧・產兒の科學

締切　十月十五日

一冊・壹圓廿錢

內容見本進呈

申込略規

▲昭和二年十月以降毎月下旬一冊宛發行、同三年十月より毎月二冊宛發行[illegible]▲[illegible]

發行所　日月社　東京神田區[illegible]　振替東京六七九五九　電話浪花一三三二

申込所　春秋社　東京日本橋　振替東京二四八六一　電話日本橋二五二九　二七二八

入會の絶好機來る！

◎創立廿五週年　◎第五十回新學期開講　◎此際入會者には記念大特典提供

正則中學講義錄

◎獨學で立派に中學卒業の學力と資格が得られる日本の中學講義錄で鄭べ

講義見本つき規則書無代進呈

東京駿河臺　大日本國民中學會

田中首相序　佐藤井大佐　佐藤法學士著

在鄉軍人普選の栞

發兌　[illegible]　織田書店

モーター

船舶用取外シモーター

日之出商會

建築

櫻井商店

星名刺

五大特色

中折帽子、鳥打帽・婦人と子供用帽子

秋の帽子

日ノ出鳥印帽子の御用を

吉安商店

資本金五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
一、電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

鮮內代理店所在地

出張所長　三鍋才次郎

世界第一、良品廉價

特徵　振動不感　指示正確　機械堅牢　Ｄ章印極厚側

ハフィス高級時計

세계제일의 량품을 염가로 제공합니다

商業登記公告

[illegible]

金堤出張所

商業登記公告

[illegible]

南原支廳

浴湯並に御命名の御儀
十二日宮內省から發表す

【東京電報】十六日は新內親王殿下御七夜の御儀として浴湯の儀、御命名の儀行はせらるゝこととなつてゐるが十二日宮內省は左の如く次第を決定發表した

浴湯の儀

十六日午前九時關係宮內高等官[illegible]（衣冠單衣）女官（袿袴）は一同浴殿外に參列內親王殿下浴殿に入御（女官奉仕）[illegible]

命名の儀

十六日午前十時四十分勅使[illegible]御名記を[illegible]

なほ右御儀の[illegible]

御慶事のあした（右）午前六時四十分御祝言上に伺候する閑院宮殿下（左）（上）御慶びに明け渡る赤坂御所前における學生團の奉祝（下）午前四時四十二分の御慶びを一般市民に放送する中央放送局

支那側巡警が日本巡査を引致
ポスター撤去の交渉から
暴行者の引渡を求む

【奉天十二日發特電】十一日夜日本巡查が支那巡警のために毆打され[illegible]

【奉天十一日發電】[illegible]

日本人商人も毆打さる

【奉天十二日發】[illegible]

東支鐵商業部を閉鎖

【ハルビン十一日發】ハイラルの東支鐵商業部は支那官憲のため閉鎖され、倉庫內の貨物は十五日までに全部搬出すべきを命ぜられた

在鮮四ケ月の生活で新しい朝鮮の姿をみた
朝鮮博の成功は同慶にたへぬ
東京で　宇垣大將語る

【東京特電】宇垣總督代理は[illegible]

吉黑兩省へも波及の徴

【東京電報】外務省着電によれば奉天における排日運動のその後の形勢は依然として[illegible]

日本商品の投賣り

【長春十二日發特電】[illegible]

積極政策への牽制が主因
排日運動について傳へられる消息

【北京十一日發】[illegible]

密行

陸軍側の首腦會議
白川陸相以下參集して

【東京電報】十二日午前十一時より[illegible]

屈伏

小學兒童の轉學を協議

【奉天十一日發】[illegible]

民衆運動は內政關係に轉化
この上惡化すまい
芳澤公使語る

【北京十二日發】[illegible]

ボロチン氏蘭州へ

【北京十一日發】ボロヂン一行[illegible]

排日運動の眞想聽取
本庄中將を招致して

【東京電報】[illegible]

石井大使の勇退決る

【東京電報】[illegible]

更に惡化せば應援憲兵を派遣
楊氏の歸奉をまち
排日運動の歸趨をみる

【東京電報】[illegible]

軍艦衝突の查問會開かる
責任に就ては議論百出
結局最輕の處分か

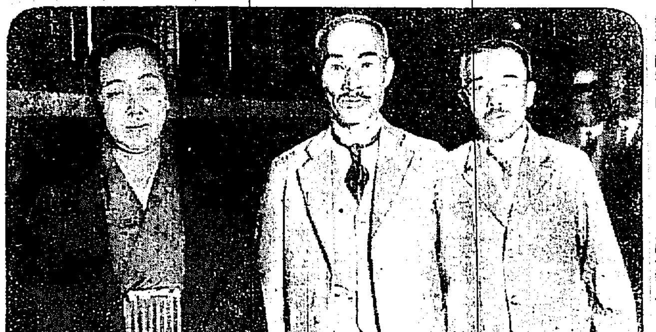
【東京電報】[illegible]

大連經由で京城へ
新任の寺內朝鮮軍參謀長

【下關電報】[illegible]

國際法典案委員附託
波蘭代表の提出のもの

【ジユネーヴ十一日發聯合】[illegible]



橫田氏奉天へ

[illegible]

辭令

[illegible]

――會――

政務總監招宴

地方行政講習會

茶話

[illegible]

――人――

◇村岡中將（新任關東軍司令官）[illegible]

◇岡田安東領事[illegible]

[illegible]

運送合同委員增員
內鮮各十名宛

[illegible]

經濟

京城手形交換高

道別煙草賣渡

九月の煙草旭製

鮮米協會斡旋高

手形交換週報

鮮銀券發行高週報

株式

東株短期後場

大株短期引跡

期正米

各地期米後止

鮮內延べ

京城穀物組合建値

仁川各店協合

東京深川在米

大阪市中在米

市況

橫濱生糸後止

大阪市中外棉唱

鮮魚

[illegible]

京城日報
満洲の排日と日本の要求
民政黨の外交攻撃

一

満洲の排日運動は、芳澤公使の强硬な抗議が利いて、張作霖氏より排日禁止命令を發したので、稍々下火となつた觀はあるが、內面的排日氣分はますます惡化の傾向さへ見える。現に邦人に對する壓迫的傾向やゝもすれば[illegible]却つて險惡性を帶びてゐるともいひうるのである。そもそも奉天の排日運動は去る八月七日總商會に開かれた外交後援會聯合會議なるものに端を發し、今月一日には東三省內五十九縣から各排日後援會代表二百名奉天に集まりて、協議の結果、いよいよ去る四日數萬の大衆は、興起同盟、打倒田中內閣などいふ旗を立てゝ示威運動を試み、邦人商店に暴行を加へ、その後も組織的に一層質のよくない排日運動は行はれ、遂に奉天の日本人商店は全部閉店のやむなきに至つたのであるが、張作霖氏は芳澤公使の抗議に先だち斷然その取締方を奉天省長に命じたといふにも拘らず、激物からの支那官憲の態度を見るに何としても誠意、外交後援會を中心とする排日運動に有力なる背景のあることは掩ふべくもない。田中內閣の[illegible]中心外交の收穫は斯ういふものであらうか。

二

濱口總裁は對支外交を難じて[illegible]の宣傳外交が『支那人に非常な誤解と疑惑心を生ぜしめ』たといひ、その實際の結果が如何に委屈にして[illegible]に基づく[illegible]なものであつても、[illegible]に不利をもたらすべきを懸念して[illegible]は思ふが、われ等は濱口總裁が日本の對支外交內容に對して『たとへ妥當にして正當なる權利に基づく』『妥當にして正當なる』ことを疑はざりしを喜ぶ[illegible]。日本の對支外交が決して東洋平和の[illegible]に外ならぬことを[illegible]。

[illegible]の對支外交を攻撃したパンフレットを見るに、『田中外相は中國國民の感情、總統には一の傀儡を支那本部に[illegible]して、これを援助し[illegible]せんとしてゐるかと思はれる。もし斯る人物を中心とする時は支那國民の從來の田中外相の失敗と同じく『結果においてその傀儡は支那國民の怨府となり、遂に[illegible]する外はないのである』として、その手段の[illegible]に反對してゐる。しかも田中內閣の對支外交內容の如きは決して不當のものでも何でもない。こんなことをいふことは[illegible]なる支那人の[illegible]に利用せらるゝ危險があることを知らねばならぬ。[illegible]氏は『奉天の排日は日本の[illegible]』[illegible]。

三

[illegible]の發展に對する[illegible]の誤解が[illegible]い印象を與へた結果として起つた純粹の國民運動に過ぎない』といつてゐる。しかもわれ等から見れば、張作霖氏も決して單純なる政治家ではない。そこにそこがあることが見え透いてゐる。

いふ迄もなくわれ等は田中外交が正當なる合理的要求に對して、支那人を諒解せしめつゝあることを明にし『失敗』と認めるものである。去りとて、民政黨のパンフレットの如く、支那國民の[illegible]。

[illegible]國民なるものをいかにも日本の[illegible]の意嚮が不當なるために[illegible]排支外交方針が[illegible]しつゝある如く見做すべきでない。われ等が田中外交に非とするはその手段方法である。その議論において中心の政策ではなく、自發的干渉主義でもない。唯實際が下手に行はれた點に、現内閣の對支外交方針に累を及ぼしつゝあるのである。民政黨の攻撃は要領を得ても、民政黨本部のパンフレットは總裁の意見と幾らか矛盾してゐる。

大洋の横斷は確實性少し
米布間の飛行から觀て攻究すべき問題

[illegible]米布ハワイ間に行はれた[illegible]ドール懸賞飛行において、參加十五機中出發したのは僅に四機で、二機は成功したが行方不明の二機を搜索に向つたものと共に三機は[illegible]の犠牲となり、ドール氏は心痛の余り[illegible]の[illegible]のため大陸横斷飛行の途に上つたと傳へられた。これによつて見ても大洋飛行の如何に困難であるかゞうかゞはれるであらう大洋飛行横斷がまだ確實性少く且危險と恐へられて居る理由はおよそ次の如くである。

第一 飛行機の航續能力は

ガソリンの積載量により消耗し、これがため時間に從つて運轉距離を大にする時はガソリンを増加する要し、かへつて航路距離を減じ[illegible]航續能力は現在の最高記録およびの[illegible]に於いて[illegible]航續距離五千マイルを出でず、又航路の長距離の場合[illegible]につき一機の余剰[illegible]つても航路の偏位が意外に大きく危險を伴ふ事が多い。第二、ガソリンが出來るだけ積込むため機體が困難となり、離陸も容易でなく、また陸地離陸後もある期の安定を缺き危險の狀態を續けなければならない。

第二 探險者の能力について

は根據飛行機にて五十二時間の[illegible]の出來ることあり、五千マイルを[illegible]出來る譯であるが、氣温の激變、雷雨、濃霧等の氣象の變化を受くる時[illegible]力の持續に適さしき害を生ずる。雷雨颶風の際は[illegible]が困難で、[illegible]航路は[illegible]によつて導かれる[illegible]が、飛行機上における磁氣コンパスは[illegible]の微妙な[illegible]を生じ易く、又地球の磁極の位置の關係上磁氣の南北極と一致して居ないから、[illegible]。

第三 針路

正しくとも風のため偏位する程度不明の場合多く、これに自然の影響[illegible]に不確實になる。これがため海上にては[illegible]を施行する場合は[illegible]風の[illegible]により或は風向[illegible]を推しうるから、偏流の推測や、測量の[illegible]となるのでサンプランシスコ－ノル[illegible]飛行にはこの方法によつた場合が大いが、[illegible]その他のため視界を[illegible]飛行する時は氣流の[illegible]が甚大となると、その方向[illegible]不明な[illegible]が多いものである。ハート中佐の大西洋横斷飛行において航空機の位置は『垂直の位置の[illegible]』と稱せられ、[illegible]完備した『[illegible]』と稱せら

此の不便をなくする爲

飛行機用として發明された地磁氣誘導羅針儀（アース、インダクションコンパス）は、リンドバークの大西洋横斷飛行には完全に作動したとの報告もあり、リンドバーク氏はこの羅針に信頼しうるといつて居るが、これに類いたチェンバレン氏の場合には離陸後一時間にて用をなさず、在來の磁氣コンパスにて航行を續け燃料不足のためベルリンの南西方のアイスレーペンに不時着陸したが、ニューヨーク、ドイツ間飛行にはほゞ成功した。然るにアイスレーペンよりベルリンに向つた際、密霧のため方角を誤り、ベルリンの南東方七十マイルのコットブスに再び不時着陸した。これ等は[illegible]航空飛行における生命ともいふべき羅針儀が充分信頼し難いことを示すものである。又

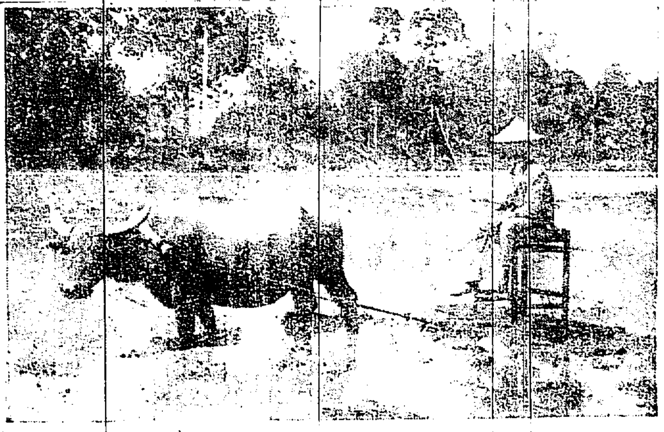
氣流

に逆行する場合多きあるが、歐洲大陸においてもノルマンデー海岸に不時着陸するに至つた。大西洋において米大陸よりする航路は開かれて以來、續々飛行に成功し、氣流の狀態が漸次明かになりつゝあるが、歐洲大陸から米大陸への飛行は、フランスのナンゼッサー中尉の失敗以來未だ成功したものはない。太平洋においては二千百浬の桑港ホノルル間は悉く縦斷されたとはいへない。三千四百浬の東京ホノルル間はこれ等に比して格段の距離であるから、前記の如く颶雨と戰ひつゝ大洋を飛行する時、氣象上未知の要素が[illegible]多く、[illegible]機器其の他の[illegible]も困難なるため自然力に左右され不安を多く、自己の關上の位置を確實に知り、これにより目的地への航路を保つ[illegible]はいはゆる航法[illegible]は、船舶の海洋における航法[illegible]よりも確實性に[illegible]從つて大洋横斷にはまだ[illegible]危險性を[illegible]してゐないのである。[illegible]においても太平洋横斷飛行の[illegible]が企畫されつゝあるがこの點は最も[illegible]すべきものゝ一つであらねばならぬ。

男女の位置
顛倒論

今度ロンドンで開催された兒童保健病院の醫長、英國國際衛生研究所醫用生理部長として有名なレイモンド・ヒル博士は男女位置顛倒論といふ奇抜な表題の下に左の如き興味ある[illegible]をして世の[illegible]の[illegible]を[illegible]してゐる。

近代の女性の服裝は頭及び肩と胸の一部分を露して居り、おまけに短い袖が流行して來たので呼吸器が非常に丈夫になり、從つて近代の女性の健康と體格が著しく改善された結果、昔のアマゾンの樣な丈夫な女が[illegible]出來て來る。[illegible]で男子の服裝を見るとカラーで頸まで締めてしまひ、全體と[illegible]しい服裝をするので、胸部が壓迫され肺病等に冒され易い、だから今にして男子が断然せず服裝を改善しなければ、女性の體格が益々發達して精力的にも總べて男女の位置を顛倒し、次代は女性が世界を支配する事になるであらう。



北京近郊の匪勢
土賊數百隊をなし横行 討伐官兵散々の大敗北

北京の東部各縣は昨年來から土匪の[illegible]が甚だしく、人民の被害は[illegible]たるため、京兆尹に[illegible]つて處分方を申請したが、當局は何等の措置を取らぬ。そのため土匪は益々[illegible]を得て三百餘名の集團となり、[illegible]に出沒し、城外を横へ兵器彈藥をたくはへ[illegible]した。その時の[illegible]は[illegible]が出せず、[illegible]の城內に避難して、[illegible]が防禦し城門を閉鎖して城外の住民は[illegible]を受け[illegible]の城內へ[illegible]人を[illegible]で、城の住民は[illegible]あつた。所が土匪は北京城內の[illegible]北[illegible]の[illegible]であつたから[illegible]を[illegible]北京西城[illegible]のキリスト教會が[illegible]した[illegible]は始めて討伐官兵を[illegible]の土匪の[illegible]に[illegible]、[illegible]討伐軍の[illegible]兵を派遣したところ、隊長は負傷し[illegible]長は戰死し[illegible]多數の死傷者を出して官兵は散々に敗北し、[illegible]城門を閉じて只管城內の防禦を[illegible]にしてゐる。この外南苑附近大興縣の[illegible]を得たから、[illegible]に一切を[illegible]。[illegible]を投じて[illegible]を[illegible]ため、[illegible]貧に[illegible]は付物の如く[illegible]がいやしくも中央政府の[illegible]北京の[illegible]に、かゝる大部隊の[illegible]する[illegible]見る所、これも[illegible]。

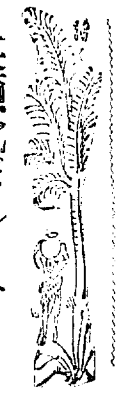
連絡切符發賣
內地と忠北線

忠北線は從來內地鐵道省線を直接連絡しをらざりしため[illegible]に於て頗る不便を感ぜられたが、忠北線と內地鐵道院相互間の連絡切符を發賣することゝなり、從來の不便を一掃する事となつた。(清州)

[illegible]輸送される[illegible]の下に[illegible]せしめつゝあるかがうかゞはれる。

英領北ボルネオ
折田一二

其一 土人の米作



[illegible]

満洲管見
笠神生

排日の奉天へ

十日間[illegible]満洲を[illegible]び[illegible]記者は先づ奉天の排日を[illegible]して見た。[illegible]

馬賊襲來の報

[illegible]

同勢四十七人

[illegible]

勘平君の道草

[illegible]

北満は豊作
満鐵が調査した最近の作柄豫想

満鐵の調査による北満一帶の本年度作物の最近の作柄豫想は左の通りである。

▲東鐵南部線地方　夏至以來天候良好にして八月上中旬の降雨不足せる[illegible]も大なる影響なく一般作物の生育順調である。大豆は發芽以來生育良好にして平年作一割五分の增收見込み。[illegible]

▲東鐵東部線地方　夏至以來天候好調し各作物の作況回復を見つゝありしも七月中旬に大洪水あり一部[illegible]地方を中心として[illegible]沙河[illegible]の北岸は特に[illegible]なる損害あり三晝夜にわたり[illegible]したる[illegible]く山間地帶の耕地は大なる[illegible]を蒙るに至つた。一般[illegible]の[illegible]には[illegible]の[illegible]により[illegible]豫想するも耕地面積の增加により平年と大差なき生産を維持しつゝある。[illegible]

▲東鐵西部線地方　[illegible]

安全確實なる投資

特徴揃ひの新ドッヂ　ブラザース車を、一種の思惑として取扱ふ事は出來ません。過去十三年間に亘る本車の來歷は之れに投資する値打あることを實證するものであります。

本車の設計は恒に自動車界の趨勢に先走り、又精選せる優良材料は本車の長壽命を保證するものであります。尙ほ燃料の消費に於ても一割五分の節約を見るに至りました。

總代理店　チェームス・ニオリチ・モリス　京城貞洞二十一番　電話光化門二四二番

DODGE BROTHERS

丹頂ポマード

純植物性　芳香優秀

醫學博士　二宮兆吉
産科婦人科
二宮病院

鴨緑江運輸株式會社

京城自動車講習所

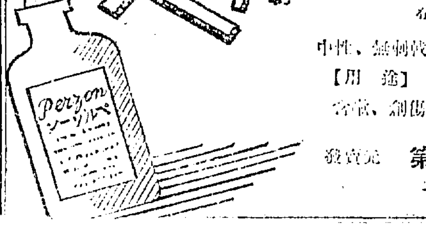
お忘れなく　一家に一瓶を
ペルゾーン

125瓦入　450瓦入　栓抜添付

本品は過酸化水素液として最も純良なるものにして左記の特徴を具有す。

中性、無刺戟、容易正確、効力不變

【用途】
含嗽、創傷處置、齒牙の美白等、



發賣元　第一製藥株式會社

京城旭町二丁目八番地
瀬戸外科皮膚科醫院
電話本局二四九八番

資本金五千萬圓
株式會社　山口銀行
本店　大阪市東區瓦町二丁目
京城支店　京城府黄金町二丁目
支店　東京　大阪　名古屋　京都　神戸　岡山　福岡　御影　和歌山　秋田　外全國四十一ヶ所

角野商店

痔疾病者の福音
ドンナ頑固な痔疾でも必ず快癒する
痔の病專門靈藥
【効能第一】
印守田痔劑
印守田痔膏
御求めの際は必ず旭標に御注意の上（モリタヂノクスリ）と御忘れない様に御願します
守田天命堂

朝鮮名産投票

一道一品推薦

ハガキに道名と目的物及び投票者の住所氏名記入の事

締切九月末日

二十日迄の整理數

忠北道
一一五九二票　芙江苗木
一二六五票　天然炭酸水クリスタル
三七〇票　永同胡桃
三五五票　煙草
一八四票　黒鉛
一二二票　永同酒造
六三票　報恩長壽酒
五八票　朝鮮紙
▲三三票沃川大根▲一五票芙江カワラケ丸太▲一二票毛皮▲六票[illegible]▲四票デイリクリーム

黄海道
一〇七五七票　北栗無砂米
四五七五票　載寧燒酎
三六八四票　黄州林檎
四六一票　朝鮮燒酎
一五四票　遂安栗
一三六票　長淵牛
▲三八票長淵小麥▲[illegible]

平南道
一〇五八一票　平壤燒酎
四六九四票　竹中炭酸カルシューム
三六七二票　寧遠牛
二五九九票　徳川元羅
一三七二票　安州官紗
五七一票　平壤ハム
三五八票　高山黄楊
二五〇票　寧遠材
二〇〇票　安州炭
一二九票　寧遠麻布
七三票　寧遠蜂蜜
[illegible]

咸北道
七八七一票　ツルチュクシロップ
三〇二票　カラマツ苗木
七六票　麻布
[illegible]

忠南道
七七七八票　鳥致院櫻苗木
三五九七票　鳥致院リンゴ羊羹
四八五票　成歡甜瓜
四一二票　リンゴカステラ
三七六票　公州三嶋燒
一六〇票　天安胡桃
一〇七票　論山の酒
五〇票　柳細工
[illegible]

平北道
五〇二〇票　渭原端溪硯
二三〇七票　乾蝦
一六六〇票　義州牛
九一九票　南市の鹽
六三三票　龜城牝牛
一三六票　熙川紬
一〇〇票　木材
九二票　義州大豆
五一票　金
[illegible]

京畿道
四四四七票　楊州栗
二六〇六票　素砂の桃
一五一三票　漣川大豆
一〇〇六票　蒲鉾ソーセージ
七七一票　長湍大豆
七一七票　月谷里甘藷
四七九票　仁川醤油
三六四票　健楠油
二九二票　朱安の鹽
一九八票　安養栗
一七〇票　江華花紋席
一四九票　人蔘
八四票　仁川燒酎
[illegible]

十月十日から
朝鮮特産品宣傳大會
於京城　三越呉服店

咸南道
四二四七票　元山カラマツ苗木
一六票　咸興林檎
[illegible]

慶北道
二三二一票　大邱リンゴ
一一九三票　大邱インク
一四六票　杞柳製品
五七票　大邱牛皮靴
[illegible]

江原道
七〇九票　蘭谷ハム腸詰
六二九票　月井里リンゴ
一七一票　麟蹄の蜂蜜
一七〇票　洗浦カラ
九八票　松の實
八七票　煙草、羊羹
七八票　松の實
六六票　蘭谷牛
[illegible]

全南道
六〇七票　白棉油
一三七票　トース（煙筒掃除用）
五〇票　同　高麗人蔘
[illegible]

慶南道
五五〇票　龜浦梨
[illegible]

全北道
二五六票　金堤米
一三八票　扇子團扇
[illegible]

慶尚南道
女高普新築行悩む
建築は明春か
[illegible]（釜山）

御慶事奉祝
内親王殿下が御降誕遊ばされた十日の當地は驚いてその晩よりお祈りのあつたことゝて午前八時近くドーンと一發の花火が兜山から打ち上らるゝとすは既下御誕生の合圖なりと全部一齊に國旗を翻りたて御慶の御喜びを捧げ奉つた、又同時に市内林立の商店には各國旗が揭げ出され終日大賑ひであつた（海州）

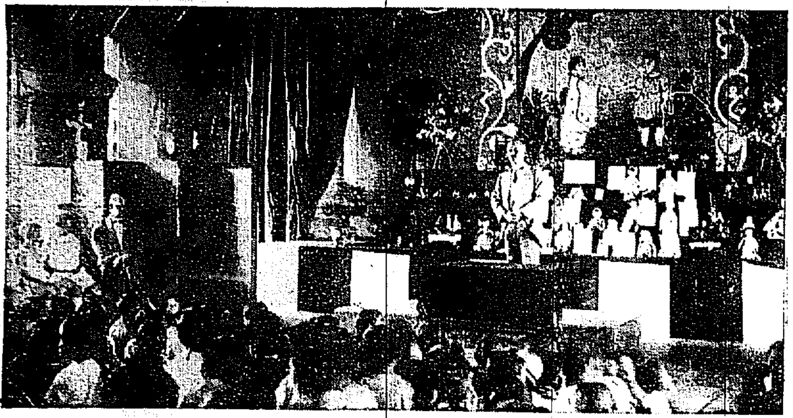
馬山郵便局敷地問題
[illegible]

馬山在軍射撃大會
二十四日擧行
[illegible]

學校に泥棒
現場で捕はる
[illegible]

御平安祈念祭
十六日馬山で
[illegible]

慶尚北道
稗拔を督勵
[illegible]（大邱）



お人形の歡迎會　新義州における青い眼のお人形歡迎會は[illegible]（新義州）

平安南道
夜間飛行
強大な照明裝置を設けて
[illegible]（平壌）

内鮮結婚調査
家庭は至極圓滿
[illegible]（平壌）

渡船管理廳
寧邊、价川兩郡守に決定
[illegible]（平壌）

七七聯隊演習
[illegible]（平壌）

平壤の火事
[illegible]（平壌）

國有地に居住細民
近く立退か
[illegible]（平壌）

僞替手形紛失
[illegible]（平壌）

臨時競馬大盛況
餘剰金は消防協會に寄附
[illegible]

咸鏡南道
松茸の人工栽培
[illegible]

普校問題批判會禁止
[illegible]（元山）

寫眞展覽會
[illegible]

木工傳習會
來乙で開催
[illegible]

豪壯爽絶の金剛山を探ねて（三）
平壌支局　小西生

叢石亭 [illegible]

野營會
盛況裡に終る
[illegible]（咸興）

朝鮮にとつては強敵
北海道を視察した[illegible]記長語る
[illegible]

曲藝中墜落
見物三名輕傷　本人は無事
[illegible]（元山）

楊營長延吉縣へ
募兵のためか
[illegible]（元山）

咸鏡北道
石幕驛引込線工事
[illegible]

滿州
間島劇場全燒す
損害約三千圓
[illegible]（龍井）

豆滿江國際橋梁竣工式
[illegible]

故程光弟氏の葬儀
十三日天寶山で
[illegible]

地方人事
[illegible]

日本卓上糊元祖
不易糊（フエキノリ）
日本一!!
品質の優良なる點に
創製の最古なる點に
賣行の最大なる點に於て
論より證據!!
常に最大の需要家より御用命の光榮に浴しつゝあり
（全國文具店、紙店、雜貨店にあり）
南滿洲鐵道株式會社
陸海軍及各工廠
八幡製鐵所
川崎造船所
京都帝國大學
三池炭鑛
住友鑛業會社
大阪市電氣局
大阪朝日新聞社
大阪毎日新聞社
一番ツキのよい水ノリは
不易ゴム糊（フエキゴムノリ）
にせ物あり商標に御注意
不易糊工業株式會社　東京　大阪

唐墨以上に書榮えする
不易墨汁（フエキボクジウ）
つやつやした墨色のあと
それは不易墨汁によつてのみ知る鮮かさです
事務用、習字用、廣告ビラ書き用には無論のこと　封書の表書さてはあらあらかしこ迄ほれぼれするほど書榮えする
ペン先でもよく書ける
フエキ墨汁
（御徳用向）マーク用其他大量御使用には一合鑵以上一斗入迄各種
（自各文具店、紙店、雜貨店にあり）

京畿道

仁川市民大運動會 十月一日擧行

仁川體育協會では來る十月一日（始政記念日）グラウンド開きを兼ね市民運動會を擧行すること、なり近く各關係者を招いて具體的に協議するはずであるが、この大會から商議所寄贈の優勝カップが出ることでもあり選手の意氣も一層高まるであらうと期待されてゐる

仁川惜敗 商銀遠征軍 全道組奮闘

商銀籠球部は十一日午前八時發仁川に遠征オール仁川軍と女學校コートに相まみえオール仁川軍善戰であつたが終に商銀の勝に歸した戰績左の如し

關東メンバー

（第一ラウンド）
仁川軍　商銀軍
高橋、井上四―一高木、尾崎
新葉、木村四―三關、郭
兒島、朴一―四李弘、金安
山田、木郷四―二木多、渡邊
李、羅四―三瀬平、西村
松村、岡本四―三吉田、田村
金、李〇―四金弼、趙澤
（第二ラウンド）
高橋、井上〇―四李弘、金安
新葉、木村一―四金弼、趙澤
（第三ラウンド）
山田、木郷四―二李弘、金安
李、羅一―四金弼、趙澤
（第四ラウンド）
松村、岡本〇―四金弼、趙澤
（第五ラウンド）
山田、木郷〇―四金弼、趙澤

開城小學校記念式

開城小學校の五周年記念式は十一日午前八時半から同校講堂で開會の部にはじまり小林郡之助氏の同校の校長たりし當時の感想談、岡本郡守氏の祝辭等ありて閉會後校庭で在校生の體操等あり終了後記念撮影午後一時より祝賀會が盛大に行はれた夜は煙火を揚げて賑はつた（開城）

各團體庭球戰 盛んな前景氣

十八日午前九時から仁川高等女學校コートにおいて擧行される仁川各團體聯合庭球大會は素晴らしい前景氣で十一日までに十六團體の申込みがあつた、當日は盛觀を呈することになつてゐる

仁川の音樂會 廿四、五兩日

仁川婦人會および仁川支部の聯合で廿四、五兩日仁川公會堂で音樂會を催し其の收益金を赤十字社に寄贈するはずである、初日は洋樂、二日目は邦樂で出演者は京城および仁川方面の主なる人々である

腹を蹴って 半殺しにする

仁川府花町四八李某は十日午後四時頃鄰家の朴某と口論のあげく朴の下腹部をけつた爲朴は重傷を負ひ自宅で治療中であるが加害者は仁川署に逮捕された

散々な屈業島 ニベ漁不況

仁川近海屈業島のニベ漁業は例年より早く去る六日終了し仁川署から派遣した臨時駐在所も全部引揚げた模様である、屈業島のニベ漁は一時非常な盛況を呈したが本年は出漁船も僅か百五十隻に過ぎず漁獲も少く一般に漁業者は頗る不況を訴へてゐる

平安北道

新義州に製粉會社 製紙社關係筋で目論む

新義州府外の王子製紙會社關係の製粉會社設立の計畫あるが如くすでに社員を派遣して土地七萬坪を借り受けたといはれてゐるが右は製紙社關係筋の目論見で外人と合同でやるかも知れぬ、原料は主として滿洲より輸入してゐる（新義州）

度量衡檢査

仁川署では廿六日から一週間度量衡の檢査を行ふことになつたが場所はまだ決定しない

射殺匪賊は參議府員 拳銃其他押收

……射殺された匪賊は參議府員で拳銃その他の武器を押收した

新義州荒しの大泥棒 白馬驛附近で捕はる

……新義州府内を荒した大泥棒と判り目下取調中（新義州）

全羅南道

光州河の對岸埋立 河川工事の剩餘で

光州河の河川工事は總額約十三萬圓であつたが落札六萬四千圓であつたため殘額を利用して對岸地を埋立てるはずである（光州）

牛價が下落 昨年より二割

……昨年より二割の下落なりと（光州）

光州面の造林計畫

光州面では不動産造成の目的を以て面有林百十五町歩の造林をなしつゝあるがその完成の上は面の基本財産として收益を擧げるものである

忠清北道

棉花共販所 新設なき模様

……昨年百五十六ヶ所であつたが本年も略同數なる模様である（光州）

清安繁榮會の活躍

清安繁榮會では清州鎭川兩郡の經濟發展のため去る八日から木浦、清州間に自動車を運轉し……

忠清南道

天安局の郵便貯金 成績頗る良好

天安郵便局の郵便貯金は……成績頗る良好である（天安）

京畿道

公州煙花大會

……公州市内において煙火大會を催したが觀覽者數千名に達し盛況を呈した（公州）

木浦軍快捷

大田鐵道野球部にては木浦軍を迎へ十一日午後一時から野球試合を擧行したが……木浦軍の勝となつた（公州）

音樂演劇大會

……（光）大田

井	7	西本
王	4	光
國	8	田村
林	3	木
中	9	東
山	5	宮後
	3	佐々木
	9	大野
	1	宮佐

送別庭球

……送別庭球大會を開催した

お人形の歡迎會

……に來たアメリカ人形二十八個の内天安小學校へは米國イリノイス州ペエリア市北モンロアン街一二一番地ゼソン、ブラウント氏より……歡迎會を催した（天安）

全羅北道

講堂建築計畫

全州第一普通學校では講堂も雨天體操場等もなきため生徒の會合等の場合には非常に不便を感じるので今回約七千圓の經費を以て講堂の建築を施設せんと計畫を進めてゐる（全州）

素敵な十月號の出來榮え
小學生 October
太平洋横斷飛行畫報
龍虎八天狗……吉川英治
兒玉源太郎……怪人銀蛇の窟
全國中等學校野球大會畫報
全國野球大會觀戰記
マルクネル少佐……小さな大人……日米大決戰
特別畫報 潜水艦の解剖
一冊四拾錢

少年 十月號
大評判の讀物滿載
一冊四十錢 送料二錢
特別記録 社會哀話・學校美談集
侠血 會津の小鐵
剣魔 白藤幻之助
乃木大將とステッセル
橘中佐
天一坊と大岡越前守

【映畫】破れ編笠……林長二郎主演
薔薇の幽靈
面影の人
神の娘
呪ひの星
少女編物初歩
家事講座
修養講座
少女作法
佛語初歩
お手製化粧水
一冊四拾錢
東京小石川戸崎町 博文館發行（振替東京二四〇番）

瓶の御注文は迷はずに
畑硝子製造所へ

魚釣具 投網
朝鮮水産共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領
京城永樂町二丁目 吉備商會

長壽するには心臓を強くせよ

一、心臓は身體の中で一番重要な機關であるから、長生するには、第一心臓が健全でなければならぬ。苟も生を欲する人は、一時も早く心臓衰弱の徴候を知り、頽勢を挽回し、心臓の機能を振興するに努めねばならぬ。

2、胸が時々キリキリと痛み、又は緊め附られるように感じ、一寸した力仕事しても、直ぐ動悸が高ぶり、息切したり、或は物に驚き易く、不眠、便秘、逆上、頭痛、食慾不進等の容態あれば、それは心臓病の徴候であるから、直ぐ手當をせねば、取返しのつかぬ事になる。

3、心臓を強健にするには『心臓丸』を服用するに限る。『心臓丸』は呼吸作用、血液の循環を活潑にし、其疾患を治す事は實に不思儀な程で、服むだ其日から反應が顯れてくる。心臓病者は勿論、心臓の弱い人は一刻も早く服用して、天壽を完うする基礎を堅める必要がある。

登録商標 TRADE MARK 心臓丸
本舗 丹平商會藥房

處方明記、本邦唯一の◎ミツワ家庭藥三十二方の内
◎ミツワ胃腸散 定價一圓 金二十錢
主治效能
急（慢）性胃加答兒
急（慢）性腸加答兒
胃酸過多、胃弛緩
胃擴張、胃下垂
胃潰瘍、
消化不良、等。

現品擴寫圖
丸見屋商店

豚鷄飼糧
安價肥育牛豚用
安價多産養鷄用
精麦米、飼料
澤浦精米所

朝鮮銀行
總裁 鈴木嶋吉
本店 京城

最上醤油
鎭南浦
合資會社 柳原釀造所
電話一四三番

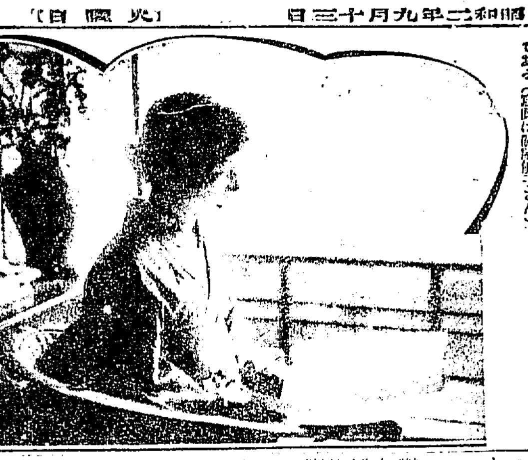
內科小兒科
入院應需
山田醫院

蜂ブドー酒
讀書三昧
秋の夜長 おもらいに讀書は疲れを覺えし時 一杯のおいしい蜂ブドー酒の一杯は良く腦のつかれを癒し能率を増進いたします

近藤利兵衛商店

金鶴香油
髪の乱れは心の乱れ
美しい生活ぶりに美しい御家庭が開けます――
お髪上げにお忘れなく
金鶴香油を！

歐米へ音樂行脚する 聲樂家關屋敏子さん



斯界にもなじみの深い妙齡聲樂家の花形關屋敏子さんは永い間の望みがかなつて愈々來る十一月七日横濱出帆の便船でイタリーを振出しにフランスドイツとお父さんの關屋祐之介氏と共に行脚に旅立つといふので今荷物や何にかの御仕度中である（寫眞は關屋敏子さん）

芭蕉の秋の句（四）

安達 漾

○

十六夜もまだ更科の郡かな

『更科紀行』にある句である。この句も眼前では價値が分らないが『更科紀行』を讀めば意味のよく分る句である。芭蕉は元祿元年の八月十五夜の月を姨捨山で賞した。そして、直江戸へ歸るべく出發したのであるが、翌日の十六夜の月も、まだ更科郡内で見て居るのであつたといふのである。更科郡とは姨捨山を取圍んだ一郡をいふので、昨夜の月は姨捨山で見たのに、今夜もまた同じ郡内を旅して居るのであつた。といふのである。一足歩いても郡内を出なかつたのだから。「更科郡は大きいのだらうし、又芭蕉の歩みも遲かつたのであらう。現に角洗練された作句である。

身にしみて大根からし秋の風

この句も『更科紀行』にある句である。どこの旅館で大根飯して居たのであらう。そしたら[illegible]の辛さでなく、身に沁みて香を[illegible]したといふのである。秋風は[illegible]を吹き、又芭蕉の上を吹いて居て、芭蕉の胸はどれ程寂しさに捉はれたであらうか。」

○

ひやひやと壁をふまへて晝寢かな

俳句では晝寢は夏の季になつて居るので、この句も夏の句と心得て居る人が多いやうである。然し『俳諧一葉集』には『膳所にて義仲寺の心を』といふ前書があるのを見ると、秋の句であつて、冷たさ（秋季）をうたつた句ではないかと思ふ。秋は晝でもつめたいけれど秋が來て一層冷えを感じたので、芭蕉は壁をへつて足を壁に當てがつたのである。冷くていい氣持でいつまでも足を離さなかつたのである。」

この句は義仲の無名庵に殘暑を避けて、一人靜かに俳諧に耽つた頃の句で、多感な芭蕉は、早くも秋が來た事を敏感に感じたのである。そして、人生の寂さや自然の[illegible]

寂しさを、初秋に感じた句であらう。

○

秋の淋しさも、凡人は平凡に看過してしまふであらうが芭蕉においては、天地を[illegible]な神の[illegible]であつた。

○

芭蕉し相撲取草の花の露

露野の前句と共に、無常感での作句である。相撲取草とは車前草の事である。車前草が一面に咲いて居て、露が一杯下りて居る。その中をみちが細々と通じて居る光景である。平凡な句ではあるが「露野し」と一度切つて時間的休止を假いて、その次ぎに徐ろに『相撲取草の花の露』と持つて來たのは如何にも巧妙で、附近の光景が、まざまざと眼に浮いて來る作句である。この句は元祿七年の作である。から芭蕉の終焉の年である。句境も圓熟し洗練[illegible]たる所がある。

○

凡ての俳人がさうであらうが、俳句は遂に寂寥の詩形であるので、寂寥に[illegible]されて、讀者の觀想に[illegible]

秋風や藪も畑も不破の關

近江から美濃へ旅を續けて居る時の句で、昔は關所があつた不破も、今は廢や畑になつてしまつて何の關跡もないのを見て感慨にふけつた句である。芭蕉は[illegible]く芭蕉の胸を打つたのであらう。[illegible]や城跡や、そんなものが[illegible]ふのは、今の俳人には[illegible]であるが、[illegible]な題目だつたと思ふ。[illegible]れてないものを[illegible]まし[illegible]であるが、この句も[illegible]は新しい句でなかつたらうかと思ふ。

○

秋ふかき隣は何をする人ぞ

[illegible]まつ處が多い。文字に現れて居る處は漸く二割で、八割位は言外に潜められて居るのである。芭蕉の句は一層それが甚だしくて、九割までは讀者の想像に委ねてある。だから芭蕉の句を讀む人は、心靜かに瞑目して、口で二度も三度も誦へて、想像を逞しくしないと、凡句として見過ごすであらう。」

新らしい出版物

金剛句歌詩集

成田碩内 著

本書は曩に金剛小詩、金剛山探勝案内を刊行した與謝野商店主池田政男氏が更に失敗を惜まず成田碩内氏に依囑して出版した姉妹篇である。金剛小詩は朝鮮古人の漢詩を、本書には内鮮近代作家の俳句和歌漢詩をおさむるに總論と内金剛と外金剛の三部に分類し且つ何れも探勝道路によつて排列してある。金剛（ニモリジョンソン）長安寺（俳經閣）金剛山遊記摘録（佐瀬熊鐵）金剛山手記（吉岡久）等を附錄してあるも面白い。金剛探勝を志す人々の必ず讀まるべき書である。珍型、全二八九頁、一圓八十錢京城本町二丁目與謝野商店發行）

物語日本史大系

早稻田大學出版部

何れの文明國でも一番廣く讀まれるのは小說と歷史だといふ。古い言葉だが『事實は小說よりも奇』で出き方に依つては歷史は實に面白いものである。國史中に、自然に史實に通ずる樣になる。我國には源平盛衰記、太平記太閤記など人口に膾炙したものを始め、國の樣な物語を朗々誦すべき名文で出來た不朽の名著が數多い。此等の名著を系統的に纂錄して古今一貫の日本史となしたのが此の『物語日本史大系』である。印刷も絶頂。四六版總クロース天金頒特製一冊平均五百六十頁が豫約價格金四十五錢、東京早稻田大學出版部發行。

◇蛙と戰爭（前田晁譯）[illegible]死者の土地でなく人生を永遠に生かさんとする場所である。故に如何にして生くることを得ようかの問題を前提に說いた墓地統一論と共鳴者の意見とをおさめてゐる（非賣品東京市外杉並町天沼九光社發行）

◇十姉妹、セキセイ、カナリヤ[illegible]鳥類研究家としての飼方と繁殖の話（鳥類著）その飼方と飼育の話[illegible]五十錢大阪東淀川區十三西の町飼鳥發行社發行）

◇キング（十月）ソクラテスの最後、迷路とその弟子、十字架上の

狂想片々（九）

韓 再 熙

富を追求するといふ事は、神と俳ふ中で、最も不可思議の結果をもたらすもので、たとへば道徳の意識が麻痺に出することといふ事へを起こす。追求する人間の上に、いちよるしい反應作用を起こす者は、恰も同ふ見ずの小供がやる遊戲の樣なものである。目的は何等。人間が顧問なる[illegible]を冒して、心に不安の怪感を味はふ際に他ならない。[illegible]人間は[illegible]

人生の虚僞に相對して外界の自然にも、人間の官能の上に溺れる事がある。[illegible]ても人心にえならぬ感興を興へる、けれど、同時に充分なる滿足を與ふることを拒む、この失望は感する處である、自分は曾て美しき羽毛の如く、讀へる自然の姿を[illegible]めた、[illegible]は自ら[illegible]さありて、[illegible]極りなき、たゞずまひ偏れるものの如く卑近なる態をとつていふならば[illegible]に、他人の[illegible]

學藝界

◇ホトトギス十月號　改造號にして、高岡見（虛子）[illegible]（山口青邨）ワイヤーム（中田みづほ）[illegible]臺句集を讀む（水原秋櫻子）[illegible]の旅（たけし）

◇[illegible]月氏（俳人）[illegible]ところ十日午前六時逝去。[illegible]は十一日午後四時[illegible]

◇[illegible]行休日氏（同）[illegible]

◇[illegible]

◇山本雌黄氏（同）金傳沖[illegible]氏と共に西鮮旅行中

秋風や乙字[illegible]の[illegible]
ひぐらしや江に臨む一族[illegible]

聯珠大會

盛況を極む

京城聯珠大會は十一日午後一時より本町[illegible]に於いて開催した[illegible]

▲一等[illegible]▲二等[illegible]▲三等[illegible]▲四等[illegible]▲五等[illegible]▲六等[illegible]▲七等[illegible]▲八等[illegible]

金泉句會

汀兩 選

秋風や會ふ者互[illegible]　　世外
外出の[illegible]　　南浦
ある朝の[illegible]　　不倒
[illegible]　　虛籟
[illegible]　　風骨
果樹園の裏の小門や草の花　　南汀
草花に沈み消えたる秋の蝶　　格雨
秋の夜やはらかに山の[illegible]　　如水
濤々と刻む神文や[illegible]　　三晴
秋天の海に沿ひ[illegible]小島哉　　古都女
[illegible]　　砂村
[illegible]　　瑞大
[illegible]　　満風
[illegible]　　鶏骨
[illegible]　　鼠肝
[illegible]　　興果
秋天や草の[illegible]　　汀兩

元山俳句會

（元山新聞）

[illegible]

聯珠實戰譜（11）

先手勝　二段 [illegible]（京城）　[illegible]（京城）

[illegible]

川柳忌句會

時日	九月二十三日（午後七時より）
場所	朝鮮ホテル第一號部觀閣
兼題	『昔』三句、締切九月廿日
屆所	京城櫻井町二 川柳三昧[illegible]
席題	七時出題、九時締切、選者未定
賞品	兼題五等迄、席題二十等迄呈す
會費	金五十錢（當日持参ありたし）

主催 京城日報學藝部　後援 京城南山吟社

◇現代文藝（九月）詩歌と評論と[illegible]

大阪 吉製造元

品質優良　耐久強靭

たわし の 吉

腸胃の疾患

夏から秋に多い

時候アタリ
食アタリ
水アタリ
寢冷、冷腹
食過（暴食より起る）

下痢　腹痛　吐瀉　には

ヘルプが一番よい

柏村博士創製

腸胃カタル特効藥

代表的＝腸胃藥

從來の下り止め藥は、消化と殺菌の作用がなく、一時下痢を止めるばかり、更に病源に遡つて腸胃を根本的に治療する力がない。名醫として人格實行を誇る陸軍病院前軍醫柏村醫學博士處方のヘルプは此點を十分研究して腸胃、整腸、消化、殺菌、鎭痛、防腐、收斂の諸作用を完備し、腸胃の下痢を止め、同時に腸胃を根本的に健全にする現代腸胃藥の權威である……

無上の心强さ！

腸胃の虚弱者はヘルプを常用せられよ、營養不良の憾みは變じて健康體となる、腸胃が健全ならば惡疫には罹らぬのみか諸他疾病の病勢を衰へしむ、ヘルプに依て得た、無上の心强さを必ず痛感する

ヘルプは誇大な廣告で賣らず
ヘルプは的確な效能で賣れる

責任主効
▼食過 ▼食傷 ▼水あたり ▼時候あたり ▼寢冷 ▼冷腹 ▼消化不良等より起る ◎下痢 ◎腹痛 ◎吐瀉 ◎腸胃 ◎腹下痢を止め ◎腸カタル ◎胃カタルを治す……

定價
旅行用ポケット型 五十錢
徳用 一圓 三圓 六圓

ヘルプ製劑發賣本舗　東京日本橋　津村敬天堂
振替東京池袋七三三　振替東京八六四

全國各藥店にあり

裁きを待つ人々

共産黨事件の中心人物

世の視聴集めて けふ裁きの庭開かる

秋雨しとゞ降るも賑はて徹宵 開廷を待つ傍聽者

今日いよ〳〵朝鮮社會の淨化を目ざした朝鮮共産黨事件被告權五卨以下百一名の裁かるゝ日である、この大事件の公判を迎へる[illegible]前日午後の公判準備と共に警戒と準備[illegible]京城地方法院刑事部第三號法廷は、早朝廷丁の手でとびらが開かれ午前六時[illegible]分第一回[illegible]に續いて、午前八時三十分までには[illegible]名が[illegible]全部の被告が法廷に送り込まれるのである[illegible]には傍聽者が[illegible]傍聽券を[illegible]ため前日からしと〳〵降り續いてゐる秋雨をもいとはず[illegible]された法院正門の[illegible]前に夜を徹して熱心な[illegible]多數あつた[illegible]

續々入込む傍聽のひとびと

滯在者は約五百名

今回の朝鮮共産黨事件および高麗共産青年會一味の公判開廷をめがけて地方から入城する者が二三日前から漸増してゐるが、現在これ等入城してゐるもの約五百名におよんでゐる模樣で、東京からは新幹會東京支會員その他續々と入城[illegible]

鍾路署では徹宵警戒

朝鮮共産黨の大公判を目がけて入城するものおびたゞしく鍾路署では十二日夜から引續き十三日まで徹宵警戒する事となつてゐるが萬一の場合に備へるため[illegible]および府内各署からも應援警官を出し萬全を期してゐるなほ[illegible]においても嚴重警戒をなす筈である

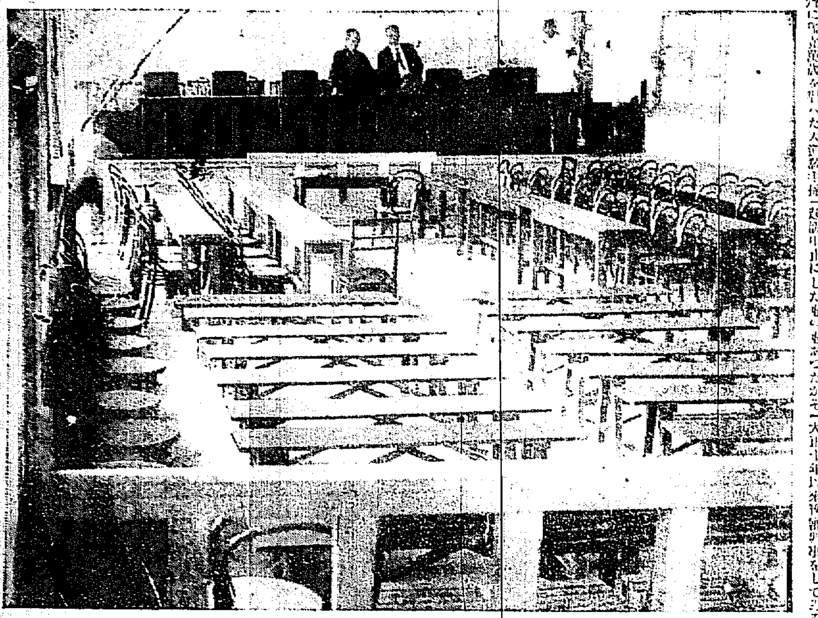
世界的の大陰謀

巧妙な地下運動 里見檢事談

私が京城地方法院で直接取調べた朝鮮共産黨事件の被告はこゝに[illegible]に過ぎないがそれが實にこの大事件の最初の取調であつた[illegible]

活躍で[illegible]

[illegible]



‖開廷を待つ大法廷‖

巧妙さ

[illegible]

一日の訊問 廿五名

五井豫審判事談

[illegible]

大陰謀が暴露するまで

それは平和夜の國境で起つた事件から始まる

朝鮮共産黨事件は先に豫審終結決定の際[illegible]同事件が發覺されるまでには幾多の秘話がひそんでゐる。◇

大正十四年十一月廿二日夜の事であつた新義州[illegible]町の食堂で[illegible]青年會員十數名が[illegible]會を開いたがその席上で[illegible]

[illegible]

松島事件公判 第九日目の辯論

兩氏何れも無罪論

【大阪電話】[illegible]

我領土の空を去來する三國機

早廻り機は大村へ引返し 他は歸還の途へ

早廻り機

[illegible]

ロシア機

【平壌特電】[illegible]

チエツコ機

[illegible]

元山老起つ

【大阪電話】[illegible]

四名協力して強賊を逮捕す

取調べて見たら稀代の曲者と判明

[illegible]

有馬選手が報告の講演

本社來青聞て

【岡山電話】[illegible]

色魔訓導に六年の判決

【平壌電話】[illegible]

連絡船の死體

【下関電話】[illegible]

スポーツ

朝鮮神宮競技準備委員會

第三回朝鮮神宮競技大會陸上競技部準備委員會は十二日午後四時[illegible]

慶煕對鐵道柔道戰を見て

益田俊夫

[illegible]

京日案内

[illegible]

夢に狂ふ

吉井勇作　多田穀三畫　(190)

見果てぬ夢 (三)

しかしこの世に生きて陰惨を見續けてゐるのは、せん生と香世との二人ばかりではなかった。隠れたる昔日の罪悪を…、ひとり閉した闇を凝視しながら、ひたすらそこに彼の宗教をしてゐる露の世界を描いてゐた。

隠微の悩みのために目は盲ひて生れも附かない不具者になってしまったけれど、露二はそれがために二つの大きな喜びを得た。その一つは隣人の鳩子で、そしてもう一つは彼がこれまで幾度見ても、より、更に美しい夢があった。

…はこの日が、大空に光りと面を消え去ってしまった、かと思ふと、生きながら葬られてしまったやうな悩みを感じられたが、しかしだん／＼くなるにつれて、露二はふたたびその胸によみがへって来た。人間離れのした夢のまの美しい幻は暗い闇の世界の中に…

彼は自分の知らない不思議な世界が、そこにもうひとつあるやうな気がして、何だかひどくもの寂しかった。が、その知らない不思議な世界のことを考へると、露の胸はひとりでにだん／＼沈んでいった。彼は何かしらに…のだった。

…の夜は静かに更ける。彼はさういふ静かな夜には…、…隣の鳩子の前で、ちっと何時までも…。

「ねえ、あなた……」

…隣の鳩子に顔をかけて、一心にクラシクの…をやってゐた鳩子が、不意にかう云って顔をかけると、彼はびっくりしたやうに顔を上げる。

「何だい。何かいったのかい。」

その顔はうまく何かを考へてゐたやうな寂しいものがあった。

「ええ、暫夫兄さんはなぜ死んで…

にあっても、窓にかゝってゐる簾のやうに美しく見えた。が、いくら玲子が…となって働いて見ても自分自身か前途の事を…ないかぎりは中々彼等の…になるやうなことは…

つた彼は見えない目に映る心がだん／＼淋しくなって行けば行くだけ、だん／＼前々しずにはゐられなかった。露は美しいが、その露を包んでゐる闇は、何といふ深く暗い闇なんだらう。

しかし露二の心も、秋が過ぎ冬が訪れて来た頃から、だん／＼一種のさとりに似た静けさの中に落ちつきはじめてゐた。それに暫夫が不思議な死にやうをしてからは彼の目にうつるさぼへしも、もう前のやうにけばけばしい色彩のものではなくむしろもの静かな寂しさを感じさせるやうなものに変って来てゐた。

彼はもう近頃ではあんまり實際の事にも入らないで、ぼんやり…部屋の、窓際に置いた椅子に腰を掛けて、もの想ってゐる時の方が多くなった。

「暫夫兄さんはどうして死んだんだらう。」

不意にそんなことを考へられると…

おしまいになったんでせう。」

が、露二はこれに返事をしないで、唯ひたと閉ぢた瞼の間から、とめどもなく溢れ出して来る涙でそれに答へる……。

新小説豫告

長篇小説「孔雀」

古川實作　大村安次郎畫

作者の肖影

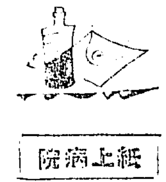
目下掲載中の小説「夢に狂ふ」は吉井勇氏が特に本紙のため提供された傑作だけに、讀者にも…讀者の満足を得、愈々よく…でありますが、次回のは趣味とは少し趣きをかへて、左のごとく…たる…古川氏の代表作を選ぶことに致しました。繊細にして機微な作者の筆によって取扱はれた、女優を中心とする現代世相は、讀者諸君の…の新しみと相まつて讀者に異常なる何ものかを與へないではゐないでせう。御愛讀を願ひます。

作者の言葉

僕は…女の無智である。だから女が眞劍を知つた時はすでに生命を失つた事になる。そしてそこには悲劇があるのみ。

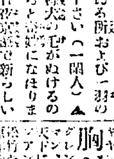
これが今後四ヶ月間にわたつて本紙に連載する長篇小説「孔雀」一篇の骨子である。殊に…やゝもすると、男も女も虚栄を…の如く讃へしく歌へるやうになつてる今日、「孔雀」を通して、作者の意圖を汲み、幾分でも反省を促すに足るものがあれば満足至極である。孔雀の女主人公、…における…孔雀が、ピストルを以てわれと我が生命を斷つに至るまでの経路を熟読し、何故彼女が死をえらばねばならなかつたかを静かに考へていたゞきたいと思ふ。

紙上病院



胃腸障害

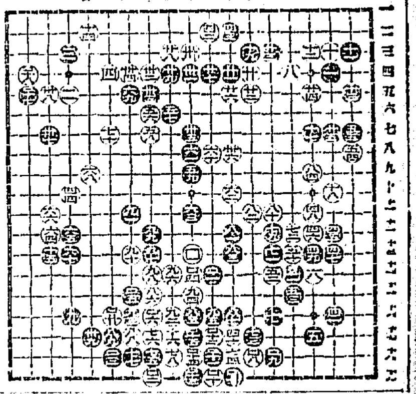
[illegible]



狂犬病 (内科小泉科吉田博士)

[illegible]

圍碁新局 (六)



對局者の感想

[illegible]

演藝案内

喜樂館　東洋武俠團

地雷火組

中央館　紺屋高尾　闇を行く者

黄金館　大口屋曉雨

血櫻

大正館　胸が焦げます

受難華大

京龍館

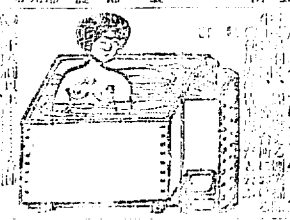
死の寶庫

鳴門秘帖

京城劇場　篠田實一行

新茶　青山

六〇六號　一本六圓　柴崎仁壽堂支店



據風呂　便利・高尚・安全　小林商會

關博士創製
ヴィタミンB
脚氣に
パラストリン
發賣元 …商店

外科
植村病院
院長醫學博士植村俊二
京城永樂町二丁目
電話本局…

ミツワ石鹸

純正の石鹸は…に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に…することなく、混合物なきが故に些の洗滓をも殘留せず、更にフエノールフタレインを以て、作用に遊離の苛性加里を験するも、毫末の反應を呈することなき、之を化學上の純石鹸なりとす。

皮膚の分泌甚多くして、而も粗鬆なる本邦人の皮膚、及髪頭を…毛髪の洗滌に用ふべき石鹸は、啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て、其の適否を論ずべからず。

○ミツワ石鹸

は化學上の純石鹸たるのみならず、獨有の性状を具備す。

一、温雅の芳香を有す。

一、極めて細かき泡沫を生じ、作用緩和にして、洗滌に際して石鹸分を殘留せず。

一、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も半途に溶け崩るゝ憂なし。

○ミツワ石鹸 大形は一箇…、…の一種あり孰れも…價にて提供仕候。

一般の家庭用として、賞に本邦人の皮膚、毛髪の洗滌に最も衛生に適し、併せて經濟に合する理想的實用品なり。

ミツワ石鹸　ミツワ練歯磨　ミツワ椿油　ミツワ香油　ミツワ化粧水　…

發賣元 ○ 丸見屋商店
東京市下谷區二長町

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

福榮商會卸部

朝鮮定期航路

[illegible]

大阪商船株式會社

[illegible]